

かながわの交通

2025
4月号

交通安全年間スローガン受賞作品(内閣総理大臣賞)～こどもたちに交通安全を呼びかける部門～

青だけど 自分の目で見て たしかめて

九都県市一斉 2025年5月1日(木)～5月31日(土)

自転車マナーアップ強化月間



② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認



① 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先



⑤ ヘルメットを着用
大人もみんながかぶりましょう!



③ 夜間はライトを点灯
反射材等も身に付けましょう!

守りましょう! 自転車の基本的な交通ルール
自転車安全利用五則



④ 飲酒運転は禁止
「酒気帯び運転」は、
最大で3年以下の懲役又は
50万円以下の罰金です!

自転車に乗る前に
自転車の点検整備をしましょう!
自転車保険等への加入も忘れずに!
※各種保険等の特約で
加入できる場合もあります。

令和6年11月1日改正道路交通法施行

※運転中の
ながらスマホは
禁止です!

自転車運転中のスマートフォン等の使用は
最大で1年以下の懲役又は
30万円以下の罰金です!

自転車は2秒ほど
スマホを見ている間に
約10mも進んでいます!

自転車も のれば車の なかまいり

首都圏自転車安全利用対策協議会

埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市

5月は自転車マナーアップ強化月間です



道路横断には気をつけて!

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵! 運転者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう!

歩行者
事故
多発!



ホームページ

●県内の交通事故発生概況(令和7年3月末現在)

●県人口・運転免許人口

年別	区分	発生件数	死者数	負傷者数
令和7年		4,963	43	5,720
令和6年		5,061	25	5,873
増減数		-98	+18	-153
増減率		-1.9%	+72.0%	-2.6%

	総数	男	女
県人口	9,206,029	4,560,984	4,645,044
免許人口	5,672,231	3,206,751	2,465,480
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.8人に1人

(県人口は令和7年3月1日、免許人口は令和7年2月末)

令和7年度神奈川県交通安全協会事業計画」の概要

〔趣 旨〕

公益財団法人神奈川県交通安全協会は、「交通事故のない安全で安心な地域社会の実現」を図るため、県内の交通事故情勢等を踏まえ、県や県警察の指導をいただき、関係機関・団体と協力しながら、地区交通安全協会と連携を密にして重点課題に取り組み、交通安全活動事業を積極的に推進します。

〔重 点〕

- (1) 歩行者を交通事故から守る各種広報啓発活動の推進
- (2) 二輪車安全運転講習会の拡充等、二輪車事故防止に資する各種活動の推進
- (3) 「交通安全こども自転車神奈川県大会」等を通じ、こどもに対する交通ルールの周知及び乗車用ヘルメットの着用促進
- (4) 飲酒運転等の危険な運転を根絶する活動の推進



〔年 間 行 事 等〕

番号	行 事	予 定 日	場 所
1	春の全国交通安全運動	4月6日(日)～15日(火)	全国一斉
2	自転車マナーアップ強化月間	5月1日(木)～31日(土)	九都県市
3	二輪車交通事故防止・暴走族追放強化月間	6月1日(日)～30日(月)	県内各地
4	地区事務長会議	6月27日(金)	県協会会館
5	夏の交通事故防止運動	7月11日(金)～20日(日)	県内各地
6	第53回交通安全こども自転車神奈川県大会	7月12日(土)	茅ヶ崎市総合体育館
7	地区会長会議	9月12日(金)	県協会会館
8	秋の全国交通安全運動	9月21日(日)～30日(火)	全国一斉
9	違法駐車追放運動	10月1日(水)～31日(金)	県内各地
10	二輪車安全運転指導員養成講習会・審査	10月11日(土)	運転免許センター
11	自転車安全教育指導員講習会	11月7日(金)	辻堂交通公園
12	交通安全功労者表彰式	11月13日(木)	県立音楽堂
13	自転車安全教育・二輪車安全運転推進委員会	11月14日(金)	県協会会館
14	年末の交通事故防止運動	12月11日(木)～20日(土)	県内各地
15	交通指導員連絡会議	令和8年2月27日(金)予定	県協会会館

第45回 理事会の開催について

3月6日(木)午後、県協会会館において第45回 理事会を開催しました。

会議は、小島専務理事が議長を務め、議案として、令和7年度神奈川県交通安全協会事業計画(案)、収支予算(案)、地区協会に対する助成金の配分案等について審議し、議決されました。

その後、報告事項として、令和7年度神奈川県交通安全協会行事予定(案)、第53回交通安全こども自転車神奈川県大会の開催等について報告がありました。

理事会の開催状況▶



令和6年度 神奈川県交通安全協会優良職員表彰

この表彰は、長年にわたり交通安全協会の業務に精励し、効率的な業務運営に貢献した優良職員の方に対して行われるもので、次の方々が受賞されました。

～受賞おめでとうございます～ (敬称略)



勤続20年優良職員表彰
栗城職員（県協会）



勤続20年優良職員表彰
柴田職員（県協会）



勤続7年優良職員表彰
伊勢田 田浦交通安全協会事務長

令和7年度「九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間」の実施について

1 実施期間

令和7年5月1日(木)～5月31日(土)の1か月間

2 運動の目的

自転車の交通事故を防止する運動を県民総ぐるみで展開し、県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて、自転車の交通事故防止の徹底を図ります。

3 スローガン

自転車も のれば車の なかまいり

4 重点

- (1) 自転車交通ルールの遵守及びマナーの向上
- (2) 自転車点検整備の促進
- (3) 自転車損害賠償責任保険等の加入促進（県重点）
- (4) 飲酒運転の根絶（県重点）



○ 自転車安全利用五則 ○

- (1) 車道が原則、左側を走行 歩道は例外、歩行者を優先
- (2) 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- (3) 夜間はライトを点灯 (4) 飲酒運転は禁止
- (5) ヘルメットを着用

自転車ルールブック

幅広い世代に伝わりやすいように、イラストを多く盛り込んだ「自転車ルールブック」を作成しました。

神奈川県くらし安全交通課のホームページから自由にダウンロードできますので、交通安全啓発活動においてご活用ください。
(対応言語：日本語・英語・中国語・ベトナム語)

自転車ルールブックはこちら



「交通安全活動への取組について」の紹介

「交通指導員連絡会議」において、意見発表された、磯子、南、瀬谷の地区交通安全協会交通指導員の方々による「交通安全活動への取組について」をご紹介します。

【磯子交通安全協会：川原 武人 交通指導員】

磯子交通安全協会副会長の川原と申します。交通指導員として任に就いてからは、まだ足掛け2年目です。実務の中で日々学ばせていただいているというのが正直なところです。

まず、磯子区における交通安全への取組につきまして、年間の活動の概略と合わせて報告申し上げます。

各期の交通安全運動では、広く区民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけるとともに、区民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とし、交通安全運動キャンペーンの実施、街頭において反射材や交通啓発チラシを配布しております。その他のキャンペーンでは、横断歩道での街頭指導、毎月1日（県民交通安全の日）、毎月15日（高齢者交通安全の日）では、午前7時40分から午前8時20分までの間、指導員各自が指定場所において横断歩道の街頭指導、横断補助を実施。区内16小学校においては、はまっ子交通安全教室、児童交通安全教室を開催。

横浜マラソン、神奈川マラソン、磯子祭り、各地域のお祭り会場においては沿道の交通整理を行っています。

皆様方と同様、磯子区の私たちもこのような活動に参加しております。ただ本日ひとつだけ補足としてご紹介したい話があります。本来なら大先輩としてこの場に立つべき方ですが、その方はご自分のことは語られません。その方は月2回に限らず、小学生の通学がある日は毎日交差点に立たれております。この冬のような寒い朝も毎日、それを20年以上続けていらっしゃいます。「体調の悪いときはどうするのですか」と聞けば「そういうときは主人に代わってもらわよ。」と笑って答えます。日々の交通安全が警察職員の皆様のみならず、こうした献身的な地元の人たちによって支えられていることを私は指導員になって初めて実感できました。以上、磯子からのご報告といたします。



【(一社)南交通安全協会：福井 正博 交通指導員】

南交通安全協会交通指導員の福井と申します。交通指導員になりまして10年弱位になります。

ここ最近の活動をお知らせいたしますと、6年度の交通安全教室は17校実施しました。

各地区の土地柄があると思いますが南区は山坂が多く自転車に乗らないという子が多く、また南区は外国人が多く日本語が話せないという子もおりますので自転車教室や日本語がよく理解できない子どもに、どのように伝えたらいいのか試行錯誤しながら進めました。

また、自動車との衝突実験も以前はダミー人形を使って行っていましたが、心理的な影響からNGをもらうことも多くなりボールを使った実験に変えております。

交通指導員の構成ですが南区は年齢が3世代にわたっています。女性が多く20代の方もいることから中心になって活動を進めてもらい、僕ら40代から50代は会場設営や裏方にまわり、60代以上の方は足りないところを補っていただくということで3世代で役割分担ができています。

また、地区の連合町内会から高齢者向けの交通安全教室の依頼があり、ここで面白い試みをしました。交通違反懺悔ということで、参加した方から「私はこんな違反をしてしまった」、「こんな危ない行為をしてしまった」、という話をして頂いて実体験を通して参加者全員で危険行為の再認識をして頂きました。参加していた区長さんからも大変ためになる面白い教室だったとお褒めの言葉をいただきました。

今、南区の交通指導員の問題点として、指導員の数が非常に少なくなっています。若い方がいなくなっています。

皆さんも仕事を持っているので、なかなか人が集まらない状況となっており、今後、指導員の確保についても考えていかないといけないと思っております。



【瀬谷交通安全協会：小林 博 交通指導員】

瀬谷交通安全指導員の小林です。

指導員になって約10年がたちます。

各期の交通安全運動につきましては、通学路を中心に交通安全を第一に活動をしています。

今年度、特に感じたことは、コロナ禍も収まったこともあり、各地区での行事が増えてきました。瀬谷は9地区あり、その中で色々なイベントや祭礼が再開されたことから、指導員だけでなく交通安全協会全体で協力して対応しました。

学校関係については、はまっこ安全教室を各学校で開催しています。

瀬谷区には大型トラックを所有している会社や、大型トラックが出入りする会社が多いため、はまっこ教室では巻き込み事故について話をしています。大型トラックを所有している会社に協力していただき、トラックのタイヤがどのように通るのか、特に後輪がどのように通るのかを確認させて、子供達には一歩下がって待つように指導しています。

街頭に立ち気になるのは、ヘルメットを着用している自転車利用者が少ないことです。

事故に遭った場合に被害が少なくなることを理解していただき、ヘルメットを着用してもらうようにしていただければいいと思います。

最後に、交通指導員の高齢化が問題になってきています。

なかなか若い方が集まりませんが、少しでも交通指導員が増えるように、何か対策をしていただければいいと考えています。



二輪車の安全運転講習に参加しませんか

二輪車事故を防止するため、二輪ライダーを対象とした安全運転講習会を開催します。

令和7年度も、下記の講習会を予定しています。

- ◎ セーフティライダーズスクール(SR)
- ◎ ベーシックライディングレッスン(BRL)
- ◎ かながわバイクリカレントスクール(KBS)

女性を限定とした「レディースデー」も設けています。バイク運転の初心者、ベテラン、リターンライダーなど多くの方々の参加をお待ちしています。

◆ セーフティライダーズスクール(SR)

- ・主 催：神奈川県警察
- ・協 力：(公財)神奈川県交通安全協会、神奈川県二輪車普及安全協会
- ・開 催 場 所：神奈川県警察運転免許センター
- ・開催予定日：4/26(土)、5/24(土)、6/28(土)、7/26(土)
9/20(土)、10/25(土)、11/22(土)、12/20(土)の8回
(予備日：令和8年1/24、2/14)
- ・申込み等詳細は、県警察ホームページをご覧ください

◆ ベーシックライディングレッスン(BRL)

- ・主 催：神奈川県二輪車普及安全協会
- ・協 力：神奈川県警察、(公財)神奈川県交通安全協会
- ・開 催 場 所：神奈川県警察運転免許センター又は厚木中央自動車学校
- ・開催予定日：4/19(土)、※7/21(月)※9/15(月)、11/1(土)
- ※ 厚木中央自動車学校で開催 (レディースデー)
- ・申込み問い合わせは、☎03-6902-8200(日本二輪車普及安全協会関東ブロック)

◆ かながわバイクリカレントスクール(KBS)

- ・主 催：公益財団法人 神奈川県交通安全協会
- ・後 援：神奈川県警察、神奈川県二輪車普及安全協会
- ・協 賛：一般社団法人 神奈川県指定自動車教習所協会
- ・開催場所及び開催予定日 神奈川県警察運転免許センター 6/14(土)、12/13(土)、R8/3/28(土)
- 久里浜中央自動車学校 5/11(日)、横須賀ドライビングスクールR8/1/12(月)
- 荒井自動車学校花水校 R8/2/23(月)
- ・申込み問い合わせは、神奈川県交通安全協会 安全推進課 ☎045-478-0166 ガイダンス1番



交通事故の悲劇に学ぶ 133

●「裏切り続けた日々」 M.Y 板金工 (30代)

仕事が終わりと、翌日は休みなので、仕事関係の知人と行きつけの店に行くことになり、知人宅まで迎えに行きました。

新型コロナウイルス感染症が流行し、閉まっている店も多い中で、お店の方には、「来てもらおうと助かるわ」などと感謝の言葉をかけられていました。

そのため「飲むことは人助け」と勝手に決めつけ、何度も飲みに行っていました。

しかし実際は、ただ自分が飲みたいだけのことでした。

今思うと、飲酒のコントロールが出来ていなかったと思います。

店に入ると2～3時間くらい飲んで帰ることが多く、帰りは運転代行などは利用せず、いつも飲酒運転で帰っていました。

事件当日は、知人と知人の知り合いを自宅まで送ることになり、いつもどおり私が運転して出発しました。

車に乗ると知人はすぐに眠ってしまい、知人の知り合いも、だいたいの場所を教えると眠ってしまいました。

私は「早く帰りたい」と思いながら、車を走らせていると、店を出て20分位で目的地近くまで来ました。

一度どこかに車を停め詳しい場所を聞こうと思いながら運転していると、前方の交差点が青信号なので、その先まで行くことにしました。

その時の速度は、時速30キロから40キロメートル位だったと思います。

飲酒の影響から漫然と運転していると、前方の中央線の辺りに黒い何かが見えました。

慌ててブレーキを踏み、ハンドルを左に切りましたが間に合わず、「ドン」という大きな衝突音とともに、相手は対向車線に撥ね飛ばされました。

「人じゃないよね」と自分に言い聞かせながら車を停めると、もう一度「ドン」という大きな衝突音が聞こえました。

それは、対向車がもう一度被害者を撥ねた音でした。

私は後で、「とんでもないことをした」と後悔しましたが、被害者のことより自分の保身を考え、その場から逃げ出し、同乗者には事故現場の先で降りて貰うことにしました。

すると、通りかかったタクシーが通報したのか、パトカーが私とすれ違おうと、直ぐに転回し、こちらに向かって来たので、あきらめて車を止めました。

私と友人たちは3人バラバラに最寄りの警察署に連れて行かれ、取調べを受けました。

取調べでは、その日事件を起こすまでの行動に

ついて詳しく聞かれ、私が撥ねた黒い何かが人であることが分かりました。

どうか「生きていて欲しい」と願いましたが、事故当時の状況を思い出すと「正直、難しいだろう」とも感じていました。

「直ぐに救護措置を講じていれば」、「飲酒運転などしていなければ」等々、いろんな思いを巡らしましたが、悪いのは私で、全ての責任は私にあります。

警察の方から「被害者が亡くなられた」と聞かされた時には、「これからどうなるのか」という不安と「どうにでもなれ」といった投げやりな気持ちが交差しました。

保釈中は身辺整理をしていますが、被害者の事より「自分がどうなるのか」そのことばかりを考えていました。

裁判が始まり、ご遺族の方は私に極刑を求めていましたが、それは当然のことだと思います。

立場が逆であれば私も同じことを考えたと思います。

そんな私に、裁判では求刑4年、実刑3年の判決が出されました。

大切なご家族の命を奪った私に対する刑期が3年では、あまりに短く、ご遺族は納得されないと思います。

私はご遺族にとって「許すことのできない」事件を起こした犯人です。

しかし、そんな私にも母親がいます。事件直後に面会した時、自暴自棄になっている私を、母は涙ながらに心配してくれました。

ただ、被害者を救助せずに逃げ出したこと、飲酒運転をしたことについては、「なんで」と何度も責められました。

私は、自分勝手な甘えた気持ちから、取り返しのつかない重大事件を起こしてしまいました。

受刑生活も2年半が過ぎましたが、当初は「時間がたてば許されるだろう」という甘い気持ちを持っていました。しかし、それは間違いで、時間が経っても残されたご遺族の悲しみ、苦しみは決して癒えることはありません。ご遺族の苦しみは、私の想像を絶するものだと思います。

私の考えている償いは、ご遺族の意向に沿ったものではないかもしれませんが、いつまでも事件を忘れず反省すること、事件後に取った私の行動は全て間違いであったと認め、謝罪を続けることだと思っています。

そして、ご遺族と同じように、亡くなられた被害者のことを想い、苦しみを共有することだと思います。

(一財)東京都交通安全協会編集発行
～「贖いの日々(第59集)」から～

この人

228



(一社)川崎臨港交通安全協会
会長

おおがわ ひさし
大川原 久さん



今回は、この川崎臨港の地区で会長を務めておられる大川原久会長を紹介します。

会長は、平成18年6月に当協会4代目会長に就任し、地区内で幅広い交通安全活動に手腕を発揮しています。

本業は、地元の建設会社において取締役会長として携わる傍ら、交通ボランティア、そして地域交通安全活動推進委員協議会会長として地域住民の意見のまとめ役として活動しています。多忙の中でも地域の交通会議には積極的に出席され、交通安全意識の醸成に尽力されるとともに、昨今の厳しい経済情勢の中で、賛助会員や個人会員の減少に歯止めをかけるべく、法人会の会議の場等、事あるごとに交通安全協会への加入を団体、企業に声かけを行っていただくなどの幅広い活動を通じてご尽力されるなど、協会の運営面にも常に目を向けられ、事務局にも永年の経営者としての経験と知識

から適正なアドバイスをいただくとともにご配慮をいただいています。

また平素から、「街頭での活動は、市民の目に映る交通安全を訴える絶好の機会」と捉え、毎月の交通安全日や各季の交通安全運動におけるショッピングモール等でのキャンペーンにおいて、「交通安全意識の浸透」を積極的に行っているほか交通指導員の方々への激励など、地道な一連の交通安全活動が認められて、令和3年に「交通栄誉賞緑十字金章」を受賞されました。ご家庭では三人のお孫さんの良きお祖父ちゃん振りを発揮しています。趣味のゴルフはなかなかの腕前で年間30回くらい、地域の皆さんや地元企業の方々とゴルフを通じて親睦を深めています。今後も当協会のリーダーとして健康に留意され、ますますのご活躍を願っています。

取材協力：(一社)川崎臨港交通安全協会

こんにちは「鶴見交通安全協会」です

鶴見交通安全協会は、証紙の販売終了に伴い協会を取り巻く状況が劇的に変化する中にあっても、変わらず交通安全活動を実施すべく、令和6年11月1日をもって一般社団法人化をいたしました。

当協会は昭和23年5月に発足し、当時は協会長の会社内に設置されていた事務局は、昭和35年10月に鶴見警察署内に移転されました。そのため収益事業の制約などもありますが、交通課・免許窓口と隣接しているため、業務上の連携が取りやすい環境にあります。警察職員と混同され、署内案内や各種手続きの相談等を受けることもあります。

令和9年に区制100周年を迎える鶴見区は、かつて東海道筋宿場として賑わい、大正時代には鶴見駅が開業、京浜工業地帯として発展した歴史を持ち、昭和の時代には丘陵地に住宅が建設され、事業と生活という二つの面が近い活気ある地域です。当協会も毎年交通整理で協力をしております箱根駅伝が行われる交通量の多い国道15号線も通っており、残念ながら交通事故につきましても、年齢、時間帯を問わず、様々な状況で発生しております。

悲惨な事故を一件でも減らすべく、事業所を対象とした講習への協力、町内会と連携した地域

住民対象の自転車教室、小学校での交通安全教室や鶴見区役所のご協力をいただき、鶴見区マスコットキャラクター「ワックン」と国際園芸博覧会がコラボしたランドセルカバーの贈呈等の活動も行っております。

令和7年度分よりフルカラー印刷となり、反射材部分を増やし、より一層ドライバーの注意を引くカバーとなりました。交通課との距離の近さを活かし、連絡を密に行い、鶴見区の交通安全意識が高まるよう、状況の変化に対応しつつ、これからも各種活動に積極的に取り組んでまいります。

(久田 記)





(一財)旭 希望ヶ丘駅周辺飲食店における
ハンドルキーパー運動



三浦市 三浦海岸駅周辺飲食店における
ハンドルキーパー運動



海老名市 管内飲食店における
店舗巡りハンドルキーパー運動



緑 鴨居駅前における
飲酒運転根絶キャンペーン

【地区交通安全協会の活動紹介】

交通安全活動



津久井 管内飲食店における
ハンドルキーパー運動



都 筑 仲町台駅周辺における
ハンドルキーパー運動



(一財)横須賀南 京急久里浜駅前における
年末の交通事故防止運動キャンペーン



(一社)川崎臨港 大師公園周辺における
年末の交通事故防止運動キャンペーン

賛助会員の紹介

このコーナーでは(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています(敬称略)。

- (株)井出運輸商事 _____ 横須賀市 佐野町
- 相模運輸倉庫(株) _____ 横須賀市 田浦港町
- (株)久里浜中央会館 _____ 横須賀市 久里浜

賛助会員入会のお願い

公益財団法人神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で安心な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。交通事故防止活動に賛同していただける「賛助会員」としての入会をお願いいたします。

インフォメーション

- 自転車マナーアップ強化月間 _____ 5 月中
- 関東交通安全協会連合会表彰式 _____ 5 月 16 日(金) _____ ロイヤルパインズホテル浦和
- 正副会長会議・第 46 回理事会 _____ 5 月 22 日(木) _____ 県協会会館
- かながわバイクリカレントスクール _____ 5 月 11 日(日) _____ 久里浜中央自動車学校
- セーフティライダーズスクール _____ 5 月 24 日(土) _____ 運転免許センター